

テクニカルニュース

年 3 月 6 日

表 題 MELSEC-Aシリーズ Ethernetインタフェースユニット
仕様変更などのご連絡

適用機種 AJ71E71, A1SJ71E71-B2, A1SJ71E71-B5

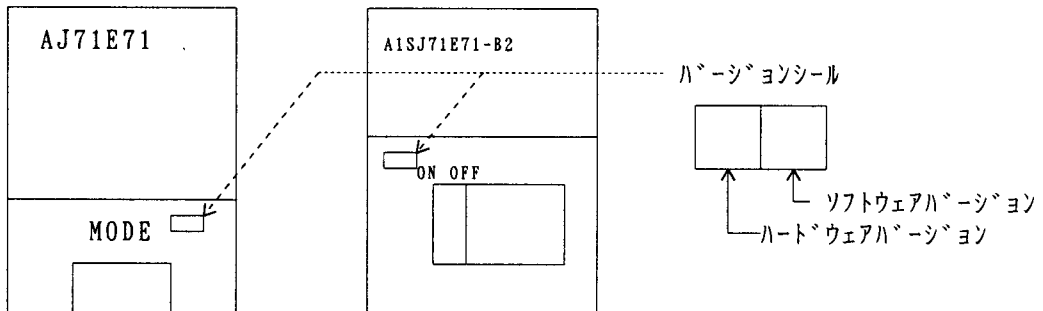
三菱汎用シーケンサMELSEC-Aシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

MELSEC-Aシリーズ Ethernetインタフェースユニットの仕様が、ユニットのソフトウェアバージョンが「R版」から一部変更されますので、その変更内容とマニュアルの誤記訂正についてご連絡致します。
(上記3機種の総称を、以下AJ71E71と略します。)

ユニットのソフトウェアバージョンは、ユニット正面のユニットバージョンシールでご確認ください。

AJ71E71の場合

A1SJ71E71-B2/-B5の場合



仕様変更品は、従来品との互換性が保たれています。
仕様変更品のAJ71E71を使用するとき、従来品のAJ71E71とデータ通信していた他ポート側のプログラムは、そのまま流用しデータ通信することができます。
ただし、「各タイマ設定値の単位」を「500ms単位」に変更する場合は、データ通信する他ポート側と応答タイムアウト時間などの調整を行ってください。

仕様変更の内容

AJ71E71の仕様変更の内容を以下に示します。

(1)各タイマ設定値の単位の切換え機能の追加

- (a)AJ71E71のインシャル処理で、ユーザがバッファメモリに設定する各タイマ値の単位を、「500ms単位」または「2s単位」にすることができます。
* 従来品は、「2s単位」で固定されていました。

- (b)AJ71E71のインシャル処理時に、バッファメモリの「各タイマ設定値の単位」設定エリア(アドレス3H)へ「500」を書き込むことにより、各種タイマ値の単位を「500ms単位」に変更することができます。

アドレス AJ71E71のバッファメモリ

0	AJ71E71 / A1SJ71E71
1	のIPアドレス
2	未使用領域(使用不可)
3	各タイマ設定値の単位
4	未使用領域(使用不可)
9	未使用領域(使用不可)
10	TCP ULP タイムアウト値
11	TCP セットポイントタイマ値

新設 →

← 各タイマ設定値の単位を設定

設定値	単位
500	500ms
500以外	2000ms(2s)

(デフォルト値 2000:2s単位)

- * 各タイマ値は、「タイマ設定値」×「各タイマ設定値の単位」となります。
(例) TCP ULP タイムアウト値の設定値が15、各タイマ設定値の単位が500のとき、TCP ULP タイムアウト時間は 15×500=7500msとなります。

- (c)「各タイマ設定値の単位」の設定値により、バッファメモリアドレス 10~15 で設定する各タイマ設定値は次の範囲で指定してください。

各タイマ設定値の単位	各タイマ設定値の設定可能範囲	設定時間範囲
500	1~32767 (1~7FFFH)	500ms~16383.5s
500以外	1~8191 (1~1FFFH)	2s~16382s

- * 上記範囲外の設定値を指定されたときは、該当タイマの動作は保証できません。

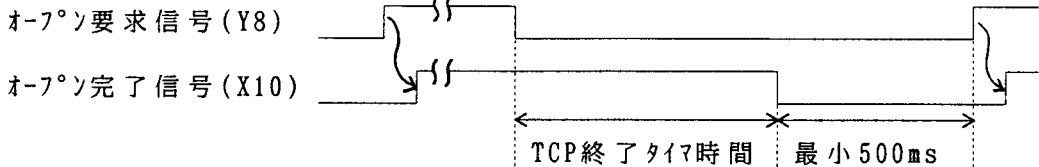
(2)コネクションをクローズ後の再オープン時間の改善

- (a)任意のコネクションをクローズし再オープンするとき、オープン完了信号(X10~X17)がOFF後に即オープン要求することができます。

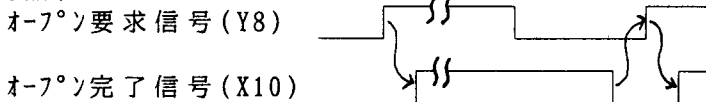
- * 従来品は、下記オープン要求信号(Y8~YF)をOFF後に「TCP終了タイマ時間」と「最小500ms」経過してから再オープン要求できるようになっていました。

(例)コネクションNo.1の場合

(従来品)



(仕様変更品)



ユーザーズマニュアル誤記訂正の内容

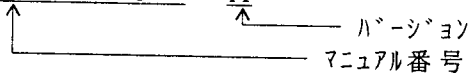
Ethernetインタフェースユニット ユーザーズマニュアルの誤記訂正の内容を以下に示します。

- AJ71E71形 Ethernetインタフェースユニット ユーザーズマニュアル……………(IB-68204-G以前)
- A1SJ71E71-B2, A1SJ71E71-B5形 Ethernetインタフェースユニット ユーザーズマニュアル(詳細編)……………(SH-3533-A)

マニュアルの番号とバージョンは、裏表紙の左下でご確認ください。

IB(名) - 6 8 2 0 4 - G

SH(名) - 3 5 3 3 - A



* 以下のページ番号は、各ユーザーズマニュアルの誤記訂正ページ番号です。

(2 - 3 ページ)

- 2.1.2 項(1)/(2)の (a) 説明文の2行目を修正

IEEE802.3 10BASE5 の規格を満足するものを…



Ethernet の規格を満足するものを…

(5 - 8 ページ)

- 5.3.1 項(1)に追加

ビット0

:固定バッファの使用用途設定

ランダムアクセス用バッファによる送信、シーケンサCPU内データの読出し/書込み送信のみ行うときは、"0"を設定。

ビット14,15:オフオン方式の設定

UDP/IPオフオンするときは、"00"を設定。

(9 - 4 ページ)

- 9.1.4 項 説明文の3行目のバッファメモリアドレスを修正

格納するエリア(バッファメモリアドレス168~178)です。



格納するエリア(バッファメモリアドレス169~179)です。